

特集

悩みながらで、大丈夫。ひとりで抱えない子育てへ。

「正解」より「問い」が大事な時代に

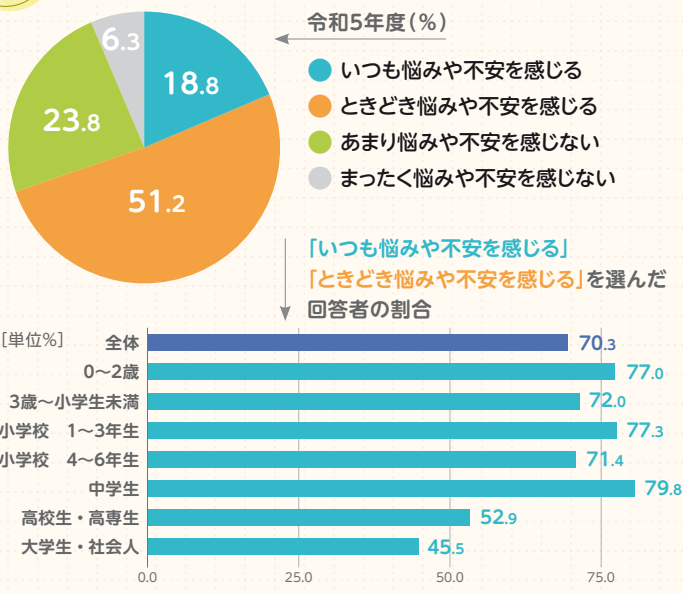
子育てには、日々さまざまな悩みや不安がつきものです。文部科学省の調査でも、「いつもまたはときどき悩みや不安を感じている」と答えた保護者は70%にのぼります。多くの人が同じように悩みながら子育てをしています。ひとりで抱え込まず、気軽に相談してみませんか。

※参照：文部科学省 令和5年度「家庭教育支援推進のための調査研究(家庭教育についての保護者へのアンケート調査)」事業報告書



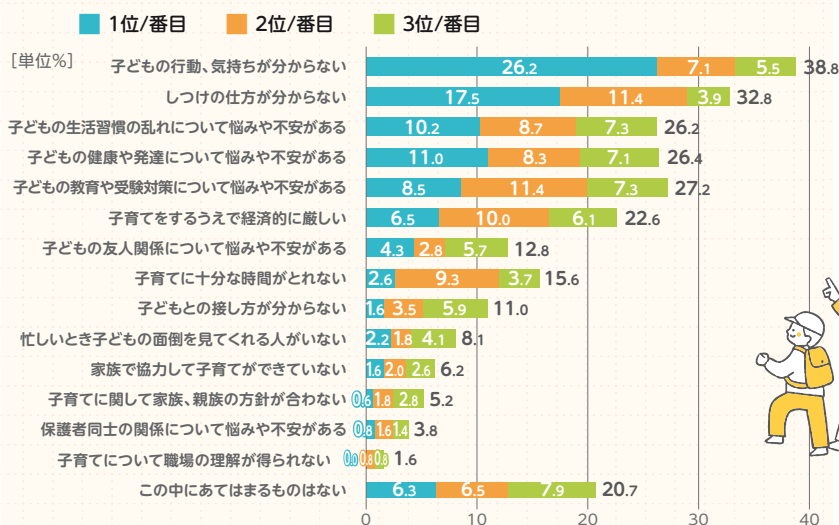
保護者が感じる子育ての不安や悩みは？

Q1 子育てをしていて、悩みや不安をどの程度感じていますか？



小中学生を持つ保護者の不安や悩み

Q2 子育てや家庭教育に関する不安や悩みの内容を教えてください。



「しつけの仕方」については、0~2歳が最も多く、小学4年生以降は徐々に減る傾向に。しかし、中学生の未子を持つ家庭でも1割が同様の悩みを感じており、しつけに対する不安が完全に消えていない家庭が多く存在します。「教育や受験対策」については、小学1年生から増加し中学生が最も多い傾向にありますが、3歳以上の未就学児のいる家庭でも5%が「ある」と回答しており、早い段階から教育や将来の進路に対するプレッシャーを感じている家庭が存在することが示されています。

~その子らしさが、いちばん育つまちに~
ほんの少しの不安も、気になったときに
すぐに相談できる場所があります。

対象 幼児から高校生年齢まで

すべて無料で相談できます

あったか相談窓口(教育相談総合窓口)

- メール相談
- 電話相談 ☎042-464-7110
- 対面相談 相談窓口へ

- 子どものことを気軽に相談できる窓口です。
- どこに相談していいかわからないときはこちらにご相談ください。
- 一人ひとりのニーズに合った情報を提供します。
- お困りの内容に合った相談先を紹介します。

教育相談センター(臨床心理士による心理相談)

- 電話相談 ☎042-420-2830
- 対面相談 上記電話または申込フォームから予約

- 主な相談内容
- 学校に行きたがらない
 - 勉強に対する意欲が湧かない
 - 性格・行動に気になることがある
 - 発達上の心配がある
 - 集団になじめないなど

よくある相談

Q 学校に行きたがらないけど、どうしたらいい？

A 子どもの状態により、学校以外にも通える学びの場所があります。無理をせず、適切な場所を一緒に探して紹介しています。

Q 子どもの情緒が不安定で心配。何をしたらいい？

A 家庭や学校での子どもの様子を詳しくお聞きし、対処が必要かを含めて一緒に考えます。

Q 勉強に対する意欲が見られないので心配。このままで大丈夫？

A 何に原因があるかを面談などで一緒に見ていきます。その原因に対しての解決策などを提案しています。

▶ 教育支援課 ☎042-420-2829

他にもある相談窓口

子どもと家庭の総合相談

子ども家庭センター
子ども家庭相談係
☎042-439-0081

対象 18歳までの子どもとその保護者

18歳までの子どもと子育て家庭のあらゆる相談に応じています。子育てに関し、どこに相談したらよいか分からない場合も、ご活用ください。関係機関と連携、調整しながら解決のお手伝いをします。

- 相談内容
- 子どものしつけ
 - 子どもとの接し方
 - 家庭の困りごと
 - 親子関係
 - ヤングケアラー

応対する専門職員 社会福祉士 保健師 保育士 公認心理師 など

子どもの発達相談

ひいらぎ誕生60周年
~サポート・よりそいをこれからも~
児童発達支援センター
ひいらぎ
☎042-422-9897

対象 0~18歳

児童発達支援相談員などに電話で相談できます。学齢のお子さんについては、適切な関係機関などにおつなぎします。

- 相談内容
- 子どもの発達
 - ことばのこと
 - からだのこと
 - 行動のこと など

応対する専門職員 言語聴覚士 理学療法士 作業療法士 保育士 児童指導員 公認心理師